

もっと！ もち米プロジェクト

※
55

毎月10日は
「名寄もち米の日」

問い合わせ・申し込み先
名寄市食のモデル地域実行協議会
(農務課農政係・風連庁舎1階)
☎01655③2511(内線2312)
ホームページ
<http://nayoro-mochigome.com/>

名寄市はもち米生産日本一のまちです。もち米を市民の皆さまの誇りとし、子どもたちが自慢できるふるさとづくりを進めるために「もっと！もち米プロジェクト」を実施しています。

収穫の秋！第3回もち米サポーター養成塾を行いました

実際の農作業を体験して、名寄のもち米について学ぶ「もち米サポーター養成塾」。
爽りの秋を迎えた9月28日(土)に、稲刈り体験と出荷施設の見学を行いました！



日 本一のもち米生産地での実際の作業を体感するため、手刈りではなく、コンバインに乗ってもらいました。



初 めてのコンバインにわくわくしながら乗車。刈り取られる稲のようすが気になります！



最 後にJA道北なよろのもち米出荷施設を見学。各農家で収穫されたもち米がここに運ばれ、製品になって全国へ旅立っていきます。もち米が製品になるまでには、農家の方だけでなくたくさんの方の苦勞があること、また、どのように製品になっていくのかを学びました。

＼最後となる4回目は12月に開催し、なよろもち大使にもちつきを教わります！／

COLUMN*

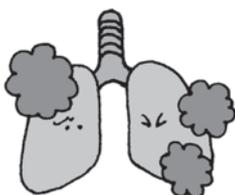
VOL.29

なよろっぽい家づくりの会*

アスベストって何？《前編》

アスベストという言葉聞いたことがない方は、ほとんどいないのではないのでしょうか。しかし、具体的にアスベストがどのようなもので、どのような危険があるのか、建物を所有している者の知識として知っていたほうが良いのではと思い、テーマとさせていただきます。

アスベストとは、日本では総称石綿(せきめん・いしわた)と呼ばれています。アスベストは、耐久性や耐熱性をはじめとする優れた性質を持っており、2000年前後までは建材として建物のいろいろな場所に利用されていました。当時は格安で手に入れることができたため、住宅用の建材だけでなく、電化製



品や自動車用品など、さまざまな商品に利用されていました。

便利な鉱物として幅広く利用されていたアスベストですが、危険があるということが発覚して使用が徐々に禁止になりました。最近の新築建物にはアスベストが使われていることはありませんが、前述したように古い建物には当たり前のようにアスベストが利用されていました。そしてアスベストの規制のない、昭和50年(1975年)以前に建てられた建物が40年以上経過した今、耐用年数を迎え、これから年々多く解体されてゆくのです。

■問い合わせ なよろっぽい家づくりの会事務局
(NPO法人なよろ観光まちづくり協会内)
☎01654⑨6711